


平成28年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立竹台高等学校		進路実績 特徴	4年制大学	45%	短大	1%	専門学校	34%	就職	7%	その他	13%
		生徒一人ひとりの興味・関心や希望・能力・適性に応じた進路実現を目指す。												
基本情報	所在地			〒116-0014 荒川区東日暮里五丁目14番1号 電話番号 03-3891-1515										
	アクセス			(1) 山手線・京浜東北線・京成線 日暮里駅南口下車徒歩8分 (2) 日暮里舎人ライナー 日暮里駅下車徒歩8分 (3) 山手線・京浜東北線 鶯谷駅北口下車徒歩6分										
本学情報	学 科			普通科										
	在 籍 数			普通科653名(男子316名、女子337名)										
報 告	教育課程の特徴			習熟度別クラス(英語)、少人数授業(保健体育、家庭)										
	ホームページ			<a href="http://www.takenodai-metro.tokyo.jp/">http://www.takenodai-metro.tokyo.jp/</a>										
報 告	その 他			自律経営推進予算 28年度(単位:万円) 2,032										
	その 他			平成27,28人権尊重教育推進校 平成25,26部活動推進指定校										
基 本 情 報	校 服			制服 男子 詰襟(紺) 女子 プレザー(紺)										
	入 学 者 選 抜 情 報			募集人員 推薦:男子23名、女子20名 分割前期:男子73名、女子68名 分割後期:男女問わず 35名 在京外国人生徒対象:男女問わず 15名										
基 本 情 報	入 学 者 選 抜 情 報			26年度入学生 推薦 男子 1.96 女子 3.09 27年度入学生 推薦 男子 0.92 女子 2.59 28年度入学生 推薦 男子 2.00 女子 3.70										
	入 学 者 選 抜 情 報			26年度入学生 分割前期 男子 1.02 女子 1.24 27年度入学生 分割前期 男子 1.1 女子 1.22 28年度入学生 分割前期 男子 1.11 女子 1.46										
基 本 情 報	入 学 者 選 抜 情 報			26年度入学生 分割後期 男女 1.46 27年度入学生 分割後期 男女 1.24 28年度入学生 分割後期 男女 1.63										
	入 学 者 選 抜 情 報			その 他 の 特 徴 分割後期ならびに在京外国人生徒対象は男女問わず募集										
入 学 者 選 抜 情 報			主な学校行事 体育祭(6月)、文化祭(若竹祭、9月)、修学旅行(2学年)、マラソン大会(2月)											

目指す学校 ①人間性豊かな、社会の発展に貢献できる人材を育成する学校。②人権尊重の理念を基盤に、生徒が高い規範意識を持ち、「感謝・礼儀・思いやり」を励行する学校。③生徒の確かな学力を向上させ、将来を担う人材を輩出する学校。④特別活動、部活動の振興を通して、生徒の心身を鍛える学校。⑤生命尊重と安全を常に心がける人間を育てる学校。⑥生徒の満足感、保護者の安心感、地域の信頼感、教職員の充実感が高い学校。

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	<b>学力向上</b> ・学力スタンダード(応用)を踏まえた教科指導を展開する。 ・主体的に学ぶ姿勢を育て、授業規律の徹底を図る。 ・放課後、長期休業日及び土曜日の講習・補習の充実させる。 ・教員相互の授業観察、研修会等を活用し、授業改善を推進する。	・学力スタンダード(応用レベル)に対する指導教材を再考するとともに、定期的に学力の状況を把握し、学力定着のための指導改善を図った。次年度も、さらなる改善を図り、応用レベルに適した確かな学力向上に取り組む。 ・授業時における授業規律の徹底指導により、生徒の授業に臨む意識が高まり、主体的に学ぶ姿勢が定着した。 ・長期休業日中の講習・補習の講座数は53講座、1100名参加し、希望進路実現に向けた学習環境が着実に整えられてきた。 ・教科の枠を超えた授業観察を実施し、本校が求める生徒育成に必要な手立て等について幅広く共通理解が得られ、新たな授業改善に取り組んだ。	
目標②	<b>進路指導の充実</b> ・生徒一人ひとりの興味・関心や希望、能力、適性に応じた希望進路を実現させる。 ・進路指導部を基軸に3年間を見通した組織・体系的進路指導を推進する。 ・望ましい勤労観・職業観、社会性を養うためのキャリア教育の充実を図る。	・進路指導部を中心に学年との連携で、昨年度以上に生徒の希望進路実現に向けた指導の精選、ならびに改善に取り組み、希望大学の合格率、就職内定率等の向上を図り、生徒一人ひとりの希望進路実現に対して確かな実績を収めた。 ・希望進路実現に向けた3年間の進路指導計画の組織・体系的運営を今年度もしっかりと遂行できた。 ・勤労観・職業観、社会性を養うために、社会で活躍されている同窓会やPTA等の方々による多様なキャリア講座を設定、キャリア教育の充実を図った。	
目標③	<b>生活指導の充実</b> ・基本的生活習慣の確立、規範意識の向上を図る生活指導を実践する。 ・生徒理解、生徒の情報共有、scの活用等により、良好な人間関係の樹立を支援する。 ・交通安全、防災教育、ネットアクセス等における危険防止教育、安全教育等を徹底する。	・指導の徹底により、規範意識の向上は図られてきたが、基本的生活習慣における遅刻の改善は十分とはいえない。遅刻防止は次年度の取組課題である。また、頭髪指導にも課題が残っている。 ・教職員による生徒の情報共有、関係分掌やスクールカウンセラー(SC)の積極的な活用と連携により、多くの生徒の人間関係等の課題が解決された。 ・健全育成・セーフティ教室、安全教室等を実施し、危険防止教育、安全教育の徹底を図った。さらに次年度においては、交通安全における体験的安全教育等の実施にも取り組む。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	25年度		26年度		27年度		今年度		29年度	30年度	31年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	4年制大学合格者100名	100	84	100	99	100	80	100	77	100	100	100
目標②	部活動大会上位 2部	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
目標③	学校説明会、個別相談会、学校見学会参加者2000名以上	2000	1832	2000	1620	2000	2010	2000	1690	2000	2000	2000